

<フィッシング詐欺サイトで利用される SSL>

JPCERT から発表された 2018 年のフィッシングレポートで、SSL を利用したフィッシング詐欺サイトの存在が報告されました。SSL を利用した詐欺サイトは増加の一途を辿っています。

参考: https://www.antiphishing.jp/report/wg/phishing_report2018.html

フィッシング詐欺サイトで利用される SSL は、殆どが「ドメイン認証 (DV)」と呼ばれる種類の SSL 証明書です。ドメイン認証の SSL 証明書は、申請者の実在確認が行われず、Web 上の手続きだけで簡単に取得できるため、悪用されやすい傾向にあります。

<SSL 証明書の認証方法>

ドメイン認証 (DV)	申請者が、申請したドメインの所有者であることが確認されます。 メールや Web 上の手続きのみで審査が完了し、個人でも取得することが可能です。
実在認証 (OV)	ドメインの所有者確認に加え、申請組織の法的な実在確認が行われます。 申請者への電話確認が行われるなど、第三者のなりすましによる取得が難しくなっています。ブラウザから証明書の詳細を確認した場合、組織名が表示されます。
EV 認証 (EV)	OV よりも、更に厳格な審査の上で証明書が発行されます。 法的な存在確認以外に、第三者機関による事業の実在性が調査され、組織の設立年数なども審査の対象になります。 ブラウザのアドレスバーに組織名が表示されるなど、信頼性の高いサイトであることが、利用者にも一目でわかるようになります。

<利用シーンにあわせた SSL 証明書の選び方>

●企業サイトやコンシューマ向け Web サービスの場合…

企業の顔となる Web サイトやサービスには、**EV 認証の SSL がおすすめです。**

利用者に信頼できるサイトであることが伝わりやすく、安心してサイトやサービスを利用いただけます。
サイトへの信頼性は、企業への信頼性にも繋がります。

●ログインが必要な会員制サイトやサービスの場合…

EV 認証、OV 認証の証明書がおすすめです。

ユーザ層が幅広い場合は、EV 認証の証明書がおすすめです。

特定の企業間のやり取りに限定される場合などは、OV 認証の証明書も有効です。

●社内システムなど、限られた環境で一部のユーザのみが利用するサイトの場合…

DV 証明書で常時 SSL 化を行い、情報の盗聴や漏洩を防ぐ方法がおすすめです。

<WebFile の SSL>

WebFile ASP 版では、標準で EV 認証の SSL を利用しております。

また、WebFile をオリジナルの独自ドメインでご利用いただくことも可能です。

独自ドメインをご利用の場合、EV・OV 認証の SSL 証明書を代行取得することも出来ますので、お気軽にご相談ください。

●WebFile 独自ドメイン（オプション）について

独自ドメイン利用	初期費用 ¥30,000
SSL 証明書・ドメイン取得代行	手数料 ¥30,000 + 実費

※独自ドメインオプションのみご利用の場合、SSL 証明書・ドメインは含まれません。お客様でご用意ください。

※取得代行は、SSL 証明書のみ、ドメインのみ、両方取得のいずれも対応可能です。手数料は一律 3 万円となります。

※取得代行手数料は更新毎に発生致します。（通常年 1 回）

※価格はいずれも税抜です。

●SSL 証明書の種類

商品名	認証機関	認証方式
SureServer EV	サイバートラスト	EV
SureServer	サイバートラスト	OV

■お問い合わせ■

キー・ポイント株式会社 (<https://www.key-p.com/>)

Tel : 078-361-1156

Mail : sales@key-p.co.jp